



やまこし



11月村民カレンダー

あまやち
会館宿泊
予約状況

1(土)		×
2(日)		×
3(月)	文化の日 ・産業まつり(役場前広場) ・牛の角突き(池谷会場) ・村民文化展 午前9:00~ 村民会館 ・小・中合同文化祭	
4(火)	・年金定例相談日 村民相談室 ・配食サービス 資源ごみ(ペットボトル)	定休日
5(水)	・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	
6(木)	・銀婚式講座 午後7:30~ 村民体育館	
7(金)	・すくすくチャイルドの会 ・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	
8(土)	・青空ぼうけん塾 午前9:00~ 村民体育館	×
9(日)		
10(月)	・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	
11(火)	資源ごみ(容器包装プラスチック類)	定休日
12(水)	・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	
13(木)	・銀婚式講座 午後7:30~ 村民体育館 ・フッ素塗布 歯科診療所 資源ごみ(空缶・空ビン)	
14(金)	・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	
15(土)		×
16(日)		
17(月)	・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	
18(火)	・配食サービス 埋立ごみ(埋立プラスチック)	定休日
19(水)	・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	
20(木)		
21(金)	・すくすくチャイルドの会	
22(土)		×
23(日)	勤労感謝の日 ・銀婚式記念パーティー	
24(月)	振替休日	
25(火)	・村民体育館休館日 資源ごみ(容器包装プラスチック)	定休日
26(水)		
27(木)	埋立ごみ(金属・ガラス類)	
28(金)		
29(土)		
30(日)		

●発行/山古志村役場

〒947-0200 新潟県山古志村大字竹沢乙四六

電話(0258)591-1111
FAX(0258)591-0311

●編集/総務課 ●印刷/大川印刷株式会社

第16回四季の山古志写真コンテスト

村長賞 青木一政さん(池谷)

今月の内容

マルセル・マルソー山古志公演	2P
四季の山古志写真コンテスト	3P
スナップショット	5P
お知らせ	7P

11月の納税

国民健康保険料	8期
介護保険料	8期
浄化槽使用料	11月分
保育料	11月分

11月の口座振替日は12月1日(月)です。

ほんのりたってアイドル

冬馬ちゃん

平成13年12月31日生まれ 一種芋原
坂牧 重秀・朋美さん



うちの冬馬は良く食べ、良く眠る見本の様。ひと口おにぎりを16個食べ、更におかわりを要求。昼寝は調子がいいと(?)4時間、夜も9時には寝ます。将来は間違いなく(体型は)大物だ!誰に似たやら。

マルセル・マルソー 山古志公演

十月十日(金)「マルセル・マルソーの世界トーク&パントマイムショー」が行われました。この公演はおとし本村の国際交流員として活躍したニコラ・スベージェさんの恩師がマルソーさんを紹介いただいた大門四郎さんと縁があり実現した公演であります。

世界的に有名なパントマイムをぜひ村内の子どもたちにも見てもらいたいと思いから村内の中学生も招待されました。当日は、開演の四十分前から行列ができる盛況ぶり。約五百人の観客がパントマイムの世界に魅了されました。



花束を笑顔で受け取るマルソーさん

発せず体ひとつで展開されるストーリーの素晴らしさは感動を呼び、客席からは割れんばかりの拍手が巻き起こりました。



公演はパントマイムのさまざまな型を実演し、また一つ一つに説明をいただきました。そして最後の二作品「手」青年・壮年老人・死」、何も言葉を使わずに表現された。

○シンプルな動きの中に表現される意味の深さに感動しました。 四十代女性
○世界のマルセル・マルソーの演技を最前列で見ることができた。顔の表情から体の動きかしままでたいしたものでした。 五十代男性



第一回小・中学校合同運動会

十月五日(日)山古志中学校グラウンドで第一回小・中学校合同運動会が行われました。今回初めての小学校と中学校の合同で開催される事となったこの運動会は小・中一貫教育を通して学年や小・中の枠にとらわれず、児童生徒の交流を図る事を目的としています。



中学生男子棒取り合戦

開会式では聖火リレーが行われ、小学から中学まで各学年の代表が聖火をつなぎました。小・中の両軍それぞれが趣向を凝らした応援合戦には、来賓や保護者から大きな拍手が起りました。競技は小学校低学年のかわいい競技から中学生の迫力ある競技までさまざま、全体で行う大玉送りや綱引きでは中学生が小さな学年の子供たちをリードするほほえましい場面もありました。最後にそれぞれの願いを込めた風船を飛ばして小・中合同運動会の幕を閉じました。



全体競技 大玉送り (紅白帽子が小学生) 全体競技 綱引き



選抜リレーには保護者のチームも参加

○ミニストーリーは、やはりさすがに良かった。五十代男性
○世界的に有名な方々の公演を体験することができて良かった。機会があれば山古志の子どもたち、若い人達に音楽や舞踊等色々な本物に触れてほしい。 五十代女性

○始めて見たパントマイムはテレビのそれとは印象が違い高度な感じを受けた。そんな中で人間の一生を青年壮年老人と演じ分けたそれぞれの後ろ姿が妙に心に残った。 五十代女性

○素晴らしい表現力に感動しました。村外の方から「よく山古志公演が実現したね。」と驚かれ改めて知名度を実感しました。 四十代女性

○「死」と言うと重苦しいイメージなのに花がしおれてポトッと落ちるような、可憐な表現に感じた。すばらしかった。 三十代女性

○想像していたのと全然ちがっていた。ちょっとわかりにくかったかな？席が離れていたのも残念でした。二十代女性
○何も使わずにやっています。いいと思った。中学生
○表現の仕方がすごいと思った。小学生

「掘るまいか」川崎で映画祭

十月十三日(月)神奈川県川崎市「しんゆり映画祭」最終日の映画「掘るまいか」が上映され、村長はじめ上映推進委員会のメンバーが参加しました。会場は「新百合21ホール」には300席の座席が用意されましたが全く足りず、最終的には368人の観客が集まりました。これは、このホールのイベント動員新記録だそうです。



開場を待つ行列

上映後、抽選で山古志コシヒカリがプレゼントされ、その後トークコーナーでは橋本監督の映画作りの苦労話や、隧道掘り体験者小川八郎さんのほのとしたスピーチに会場の観客も感銘した面持ちで聞き入っていました。また、会場ロビーでは推進委員会による「山古志フェア」が開催され、山古志から運び込

映画「掘るまいか」新潟日報文化賞受賞

「掘るまいか」手掘り中山隧道の記録映画制作委員会の活動が評価され新潟日報文化賞を受賞しました。新潟日報文化賞とは県民文化向上に大きく貢献した個人や団体に贈られる賞です。産業技術、学術、芸術、社会活動の4部門に分かれていて、「掘るまいか」は社会活動部門での受賞になります。十月三十一日(金)新潟日報本社で行われた授賞式には映画制作委員会会長五十嵐與吉さんが出席しました。その時の様子は、十二月号でお知らせしたいと思います。

紅軍応援団長

中学三年 星野真幸
今年が中学校最後の運動会で初の小中合同だったので、絶対に優勝したいと思っていました。結果は準優勝でしたがとてもよい運動会でよい思い出となりました。



白軍応援団長

中学三年 今井 誠
僕は、去年運動会で負けていたので、自分なりに燃えて今年の運動会をむかえました。みんなの力で総合優勝をはたし、中学校生活のいい思い出ができました。



小学六年 畔上 凌
競技の応援の時、中学生も小学生の応援歌と一緒に歌って応援してくれました。うれしかった。応援賞がとれてとてもよかった。



小学六年 高野裕太
応援団長になった時は替え歌を考えられるか、踊りを考えられるかと心配でした。でもみんなが協力してすべてクリアしました。自身を持って応援できました。



白軍応援席



紅軍応援席

運動会の風船に新たな交流

秋風につれて飛んでいった風船、拾ったひとから返事が届きました。拾ったのは広神村ふたば東保育園のお友達、十月四日(土)同園での運動会の様子をかわい絵で紹介してくれました。他にも何人かのお友達から返事が届いています。新たな交流の輪が広がると良いですね。



「愛の協力運動」にご協力ありがとうございました。

平成十五年度の山古志村における会員募集に伴う会費総額は一九四、〇〇〇円となりました。ご協力に心から感謝申し上げます。会費は、「社会を明るくする運動」をはじめ通年の犯罪・非行防止、地域浄化活動や更生保護施設への助成及び保護観察を受けている人への更生援助金など、保護司会や更生保護協力団体が行う更生保護・犯罪予防等の活動資金となります。問い合わせ先 長岡地区保護司会 36-4333

第十六回 四季の山古志写真コンテスト

十月十六日(木)、平成十五年度四季の山古志写真コンテストの審査が行われ村長賞や毎日グランプリなどの入選作品が決定しました。

今年は一六九人・百九十七点の応募がありました。厳正な審査の結果、次の作品が選ばれました。

☆山古志村長賞

「雪霧ファンタジー」※表紙
青木 一政 (同村池谷)

☆毎日グランプリ

「福餅まき」
大竹 俊夫 (見附市本町)



☆新潟県知事賞

「盛夏A」

井尻 茂勝 (石川県加賀市)

☆新潟観光協会賞

「里の至福」

外山 和子 (湯之谷村井口)

☆春の部・新潟県毎日会賞

「早春」

本田 仁作 (福島県郡山市)

☆夏の部・新潟毎日広告社賞

「激突」

中 友夫 (埼玉県本庄市)

☆秋の部・スポーツニッポン新聞社賞

「晴の日」

甲田 晴章 (長岡市信濃)

☆冬の部・日報連賞

「火まつり」

木下 信雄 (味方村)

(敬称略)

村長賞を受賞した青木一政さんが本格的にカメラを始めたのは、同コンテストで毎日グランプリを受賞した事がきっかけだったそうです。「十年目に当たる今年、村長賞が受賞できてうれしい。また更に腕に磨きをかけていい写真をとってきたい。」と話されていました。

その他に入賞した十四作品とともに、十一月三日の産業まつりの日に村民会館で一般公開を行います。

また毎年ご好評をいただいている、四季の山古志のカレンダーについても、十一月三日より販売を開始いたしますので、よろしくお願ひします。

山古志総合錦鯉品評会10/19(日)錦鯉総合センター

今年は一七尾が出品され、十五部から七十超部までの大きさと七分類に分けられ競い合い、総合優勝は体形・質・模様すべてに優れた新太郎養鯉場(虫亀)の三色が選ばれました。

受賞結果

☆全体総合優勝

三色 新太郎養鯉場(虫亀)

☆七〇部優勝

紅白 新太郎養鯉場(虫亀)

☆六〇部優勝

三色 長島養鯉場(虫亀)

☆五〇部優勝

紅白 五十嵐養鯉場(虫亀)

☆四〇部優勝

三色 五十嵐 猛(大久保)

☆三〇部優勝

紅白 五十嵐 正作(虫亀)

☆二〇部優勝

銀鱗紅白 坂牧 雅良(種芋原)

☆一〇部優勝

紅白 田中 良宗(虫亀)



総合優勝の新太郎養鯉場

11月9日(日) 衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票時間 午前7時〜午後7時

第四十三回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査が十月二十八日(火)に公示され、十一月九日(日)に投票が行われます。

私たち国民の代表を決める大事な選挙です。棄権することなく、投票しましょう。

★投票は3種類

今回の選挙では投票が3種類ありますので、お間違いないよう投票してください。

- ① 小選挙区選挙 (候補者名) オレンジ色に黒インク
- ② 比例代表選挙 (政党名) 薄青色に赤インク
- ③ 最高裁判所裁判官国民審査 白色に黒インク

★投票できる人

投票できる人は、昭和五十八年十一月十日以前に生まれ、平成十五年七月二十七日以前より引き続き山古志村に住所のある人です。平成十五年七月九日以降に転出し、まだ新住所地の選挙人名簿に載っていない人は山古志村で投票を行います。

★投票時間は午後7時まで

山古志村では全投票所で投票時間を一時間繰り上げて、午前七時から午後七時までとしています。お早めに投票にお出かけください。

★不在者投票は夜8時まで

投票日に仕事や旅行などで投票所で投票できない人は、不在者投票をすることができます。手続きは簡単で、印鑑も不要です。不在者投票は十月二十八日(火)から十一月八日(出)まで、役場一階村民相談室で行っています。不在者投票できる時間は従来どおり午前八時三十分から午後八時までです。ただし、最高裁判所裁判官国民審査の不在者投票をすることが出来る期間は十一月二日(日)から八日(出)までの七日間となります。

「こころ」完成記念闘牛大会10/12(日)池谷闘牛場

この闘牛大会は9月まで放送されていた朝の連続テレビ小説「こころ」の完成を記念してNHK新潟放送局の村山慎一局長やプロデューサーの大加章雅さん、朝倉優太役の広田亮平くんを招いて行われたものです。闘牛に先立ち樽酒の鏡開きと闘牛太鼓の演奏が行われ、村内外から詰め掛けた2,000人の観客に祝酒がふるまわれました。



豆五郎を引いて出る広田亮平くん



「行けなく(観念) 聖木宏さんの伝言を読む大加章雅さん

闘牛の取組みの中では、ドラマの中で放送された豆五郎と大砲丸の対戦が再現されました。その後の撮影会も「ドラマのウータンと一緒に写真が撮れる。」とあって大人気でした。大阪から来た女性の方は「こころを見て一度山古志に来たいと思っていました。今日はかわいいウータンに会えてラッキーでした。美しい景色や迫力ある闘牛、素晴らしいところだなと感じました。」と話していました。

消防フェスティバル9/22(月)

消防署山古志出張所開設15周年を記念して行われたこのイベントには村民を始め村内の保育所、小学校、中学校の子どもたちも多数参加しました。はしご車による役場屋上からの救助や地元消防団の放水訓練なども行われ、消防士さんたちが現場での活躍をそのままに実演してくれました。また、体験コーナーでは普段触れることのできない消防車や救急車に子どもたちは興味津々、見学の人たちも、楽しみながら防火への意識を高めているようでした。



救急車の実演

山古志野菜合同販売10/12(日)



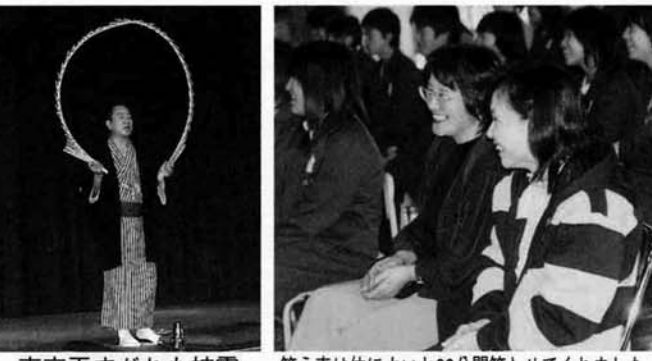
「こころ」完成記念闘牛大会が行われた池谷闘牛場駐車場では村内4箇所の直売所による合同販売所が臨時開設されました。山古志の特産品を買い求める方をきさくに迎える地元のお母さん方の笑い声で終始和やかな雰囲気にあふれていました。

生涯学習・生涯スポーツ 村民体育館コナ

中学校オープンスクール

十月十八日(出)山古志村中学校ではオープンスクールが行われました。午前の駅伝大会では中学校から虫亀、古志高原スキー場、そしてゴールの中学校と沿道の応援を受け全校生徒が五本のたすきをつなぎました。

午後からは新潟を中心に活動している水都家艶笑さんの講演会、落語や親子関係に関するお話等ご自身の体験を交え楽しいお話をしてくれました。



南京玉すだれも披露 笑う事は体によいと60分間笑わせてくれました。

ツール・ド・ながおか Eポルト長岡大会

九月二十三日(月)(秋分の日)信濃川妙見堰上流で行われたこのイベントは合併関係八市町村の地域住民の交流を目的として

います。本村からは子ども部の小学校五年生と中学校三年生混合編成の二チームと大人の部に一チーム出場しました。結果は子ども部の部で一位と三位、大人の部で四位と好成績を残しました。大会の最後は交流会でそれぞれの労をねぎらいました。子どもたちからは「楽しかった。機会があつたらまた挑戦したい。」と言う声が聞こえてきました。



大活躍の子どもたち

パラスの 山古志日記

今回の日記ではネパールの食文化について皆様に紹介しようと思いました。民族によって食生活は異なりますが、基本的に一日二食です。朝十時と夜七時十時の間に食べます。早起きのネパール人は朝夕それぞれの合間に「カジャ」という軽いおやつを食べます。朝食前のカジャはだいたい甘いお菓子とチャイ(甘いミルクティー)、夕食前のカジャはモモという蒸し餃子やインドのパン、ダル(豆のスープ)、タルカリ(野菜のおかず)などを食べたりするの



一般的なダル・パート

で、実際には一日四食。 日常食は「ダル・パート」という定食が一般的です。平たい器にパート(ご飯)を盛り、ダルをかけてタルカリや肉や野菜のカレー、アツアール(漬物)などを添えます。名前どおり、ご飯とダルがメインの定食で、

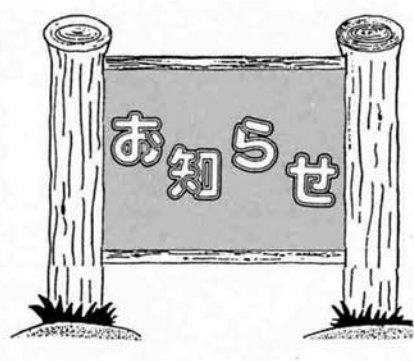
おかずは日替わり。冷蔵庫がない家もあるので、毎日市場に行つてその日に一番新鮮で安い野菜や肉を買つて作ります。ネパールというとスパイシーなイメージがありますが、インド料理に比べてスパイスと油が控えめであっさりとした味。塩味は少し強めですけど、ペロリと一杯は軽く食べられてしまうから不思議。なくなつたら好きなものを好きなだけおかわりして食べる、これがネパール定食の常識。(レストランで何杯食べても値段はおなじ) 食事の食べ方は、神聖な右手(左手は絶対に×)の指三本でごはんはダルとタルカリを混ぜ合わせて、口に運びます。よく煮込まれて更に手でもまれた料理は、ほとんどかむ必要もなくのどを通ります。まるで、手で咀嚼しているかのようです。手からご飯のあたたかさ、ジャガイモの柔らかさ、菜のぬめりといったものが感じられ、混ぜながら指で味わうのです。他人の使った食器、指や口に触れたものは人に勧めるのは失礼になります。自分の使った食器で大皿や鍋から料理を取り分けるのもタブーです。また、回し飲みするときは決して口をつけてはいけません。

材料	分量
鶏モモ肉	400グラム
トマト缶詰 (ホール)	1 缶
タマネギ (中)	2 個
生姜	1 片
ニンニク	1 片
ヨーグルト	250 ml
スパイス (クミンパウダー)	小さじ1
スパイス (コリアンダー)	小さじ1

※スパイスは大型スーパー等にありますが、

- ◆作り方
- ①鶏肉をひとくち大に切る。
 - ②ヨーグルトとスパイスを混ぜたものに①を入れ良く馴染ませ十五分くらいおかせ。
 - ③タマネギを細切りし生姜とニンニクはみじん切りする。
 - ④フライパンを熱して油をひき③をキツネ色に炒める。
 - ⑤④に②の肉を入れて色付く様に焼き、トマト、塩(一つまみ)、チリパウダー(好みで)を入れ、弱火で十五〜二十分蓋をして煮込んで出来上がり。どうぞ皆様もネパール料理を作つて見てください。これからも宜しくお願ひします。

今回ネパールの料理でチキングレビーの作り方を紹介しようと思ひます。



山古志村職員募集

平成十六年度に採用する山古志村職員を次のとおり募集します。

- ◆職種および採用人員 一般事務若干名
- ◆受験資格 山古志村に住所を有し(有することとなる者を含む)、昭和五十四年四月二日から昭和六十一年四月一日までに生れた者で、平成十六年三月までに高等学校卒業または卒業見込みのもの。ただし次のいずれかに該当するものは受験できません。

- 日本の国籍を有しない者
- 成年被後見人または被保佐人(準禁治産者を含む)
- 禁錮以上の刑に処され、その執行を終るまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者

○日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党、その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

○当該団体の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者

◆試験の方法

- ・第一次試験 地方公務員として必要な一般的知識及び知能について、教養試験として択一式による筆記試験及び作文試験を行います。
- ※教養試験は高校卒業程度の内容で行います。
- ・第二次試験 面接試験を行います。
- ◆試験日及び試験会場
- ・第一次試験 会場及び期日は申込者に通知
- ・第二次試験 第一次試験合格者に通知
- ◆合格の決定
- ・第一次試験に合格し第二次試験を受けた者の中から合格者を決定します。
- ◆受験手続き
- ・申込書の請求先 山古志村役場総務課庶務係
- ・申し込み方法 申込書に所要事項を記入し、

◆不要パソコンの取扱い

家庭の使用済みパソコンについて十月一日以降ゴミ収集しません。パソコンを廃棄する場合は、メーカーに回収の申し込みを行い、郵便局の郵便パックでメーカーに送るようになります。十月以降に販売されるパソコンはメーカーが無料で引き取りますが、十月以前に販売されたものは、リサイクル費用が必要となります。

◆対象商品

デスクトップパソコン本体、ノートパソコン、液晶ディスプレイ、液晶ディスプレイ一体型パソコン、CRTディスプレイ、CRT一体型パソコン

お問い合わせ

㈱電子情報技術産業協会
03-5282-7685
http://www.pci3.jp/home.html

押印し、写真(縦4センチ、横3センチ)一枚を貼り、他に二枚添付して役場総務課庶務係へ提出する。

◆受付期間

平成十五年十一月四日(火)から平成十五年十二月一日(月)までお問い合わせ

役場総務課(☎59-2330)

平成十五年 秋の火災予防運動 「その油断 火から炎へ 災いへ」 十一月九日(日)～十五日(土)

今年、小千谷地域消防本部管内で発生した火災は9月30日現在23件と昨年の同時期より7件減少しています。発生原因はほとんどが鍋の付け放しによる出火が目立ち、ほとんどちよつとした不注意から発生しています。これから寒くなり暖房器具を使うことが多くなります。火の取り扱いについて「住宅防火のちを守る7つのポイント」で、あらためてご家庭の「火の用心」を確認してください。

住宅防火のちを守る7つのポイント

- 3つの習慣
- 寝タバコは絶対やめる。
- ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器を備える。
- お年よりや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

関連行事

消防フェスティバル

- 日時 11月9日(日) 10時～12時
- 場所 ジャスコ小千谷店駐車場
- 内容 防火パレード(サンブラザーこぶし通り経由) ジャスコちびっこ消防放水・ちびっこ消防士撮影会、消防車両の展示・煙体験ハウスなど

※防火パレードは幼年消防クラブ、婦人防火クラブ、消防関係者、消防車両等が行進します。雨天時はサンブラザー本町に縮小。